

2013 保護者と教育を語る会

メインテーマ 「子育ては素敵なこと」
～家庭と学校で育てよう、子どもたちの自尊感情～



主催：兵庫県教職員組合氷上支部
共催：兵庫県民大学「第36期教育講座」
後援：丹波市教育委員会
協賛：丹波市PTA連合会

新秋の候、保護者のみなさまにおかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は、私たち兵庫県教職員組合氷上支部のとりくみに、ご理解とご支援を賜っておりますこと厚くお礼申し上げます。
さて、私たちは、今日まで自主的、積極的に教育研究活動にとりくみ、「平和を守り、真実をつらぬく民主教育の確立」をめざし、活動を進めてまいりました。その歴史は古く、今年で63年目を迎えております。
しかし、子どもたちをとりまく社会情勢も刻々と変わる現在、「ほんとうに豊かな教育とは何なのか」「子どもたちの幸せとは何なのか」を考え直すにはいられません。そこで、私たち自身が教職員としての力量を高めるのはもちろんのこと、保護者・地域のみなさまとともに、教育のあり方について、話し合う機会を持ちたいと考えています。
つきましては、本年度も「保護者と教育を語る会」を下記のような内容・日程で開催いたします。多くの保護者・地域のみなさまにご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

《趣旨》

最近の不安定な社会情勢が、子どもたちをとりまく環境にも大きな影響をおよぼすなか、いじめや体罰は社会的に大きな問題となっています。また、不登校から引きこもりへと、社会に適応できない青少年の問題も取り上げられています。さらに、青少年犯罪の低年齢化も指摘されています。

子どもたちが抱える問題が深刻化するほど、保護者と教職員の連携は重要になり、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの学びを支えていかなければなりません。

そこで、現在の子どもたちをとりまく状況を正しく認識し、子どもたちの健やかな成長を願って、保護者と教職員が共に語り合う場を持ちます。そして、家庭と学校が連携しながら一人ひとりの子どもを深く理解し、どのように向き合っていけばよいのか参加者全員で考えます。

日時：10月2日

場所：丹波市立春日中学校 体育館

講演：『教える』から『育てる』に

講師：神河町立神河中学校 主幹教諭 高橋浩之さん

講師紹介

柏原町立柏原中学校（当時）をはじめ、稲美町立稲美中学校、福崎町立福崎西中学校並びに福崎東中学校、そして現任の神河町立神河中学校で陸上競技部顧問として全国トップクラスの選手を多数育成される一方、子どもの心に寄り添い、すべての子どもを認め、一人ひとりの思いを理解して励ますことにより、人として『育てる』ことに尽力されている。

※小グループに分かれて講演を聞き、意見交流をおこないます。

※各教科、教育課題等の分科会も同時に開催しており、これらの会に参加していただいても結構です。

※参加希望やお問い合わせ等は、各小中学校か、氷上支部教育会館(電話:72-0241)までお願いします。